

国内資源・国内発のイノベーションのみでは国際競争に勝ち残れないという認識が広がりつつあります。イノベーションの源泉を、これまで慣れ親しんだ社内・自国内のみではなく、海外に求める企業も増加してきました。その海外のイノベーションも欧米先進国のみでなく、新興市場等に求める企業も出始めています。しかし、日本企業の中にはそうした動きに対応するための人材育成を始めたばかりという企業も少なくありません。

早稲田大学アジア・サービス・ビジネス (ASB) 研究所では、「Managing Global Innovation」を2012年12月に発刊したばかりの、グローバル・イノベーション・ネットワークの活用に関する研究の第一人者である INSEAD 大学の Yves. L. Doz 教授をお招きし、「グローバル経営とイノベーション」シンポジウムを開催いたします。

Yves. L. Doz 教授は、世界中で起こるイノベーションを探知し、それを世界中で活用するメタナショナル型グローバル経営の概念を提示した方であり、多国籍企業のイノベーションと戦略についての研究で著名な学者です。本シンポジウムでは、どのように新興市場を含めたグローバル戦略を構築するか、そのための世界各地でのグローバルイノベーションをどのようにマネージすべきか、そのための組織はどのような姿になるかを、国際ナレッジマネジメント、国際的組織文化移転、異文化マネジメントの視点を加えて解き明かしてゆきます。

グローバル化、イノベーションマネジメント毎に様々なフレームワークは紹介されていますが、今最も重要な問題の一つである、グローバルイノベーションの包括的かつ実践的なフレームワークを見る機会は非常に少ないのではないのでしょうか？是非この希少な機会をご活用ください。

1. 日 時: 2013年2月27日(水) 15:00-17:30 (開場 14:30)
2. 主 催: 早稲田大学アジア・サービス・ビジネス研究所  
協 賛: Academy of International Business Japan Chapter、電通ダイバーシティー・ラボ、  
公益社団法人日本マーケティング協会
3. 場 所: 早稲田大学早稲田キャンパス 11 号館5階501教室  
東京都新宿区西早稲田 1-6-1 (地図) <http://www.waseda.jp/jp/campus/waseda.html>
4. 参加費: 無料
5. 定 員: 300名 (先着順)
6. プログラム: 日英同時通訳付き

【第1部】 15:00-15:05 開会挨拶: 早稲田大学アジア・サービス・ビジネス研究所 所長 太田 正孝  
15:05-16:05 基調講演: 「グローバル経営とイノベーション」  
INSEAD 大学 Solvay Chaired Professor of Technological Innovation イブ・ドーズ

16:05-16:15 (休憩)

【第2部】 16:15-17:15 プレゼンテーション及びパネルディスカッション:  
「グローバル経営とイノベーション: 戦略と組織」  
<プレゼンター・パネリスト> INSEAD 大学 イブ・ドーズ  
早稲田大学 太田 正孝  
株式会社電通 酒井 章  
<コーディネーター> 慶応義塾大学 浅川 和宏

17:15-17:30 質疑応答 司会: 早稲田大学 池上 重輔

【第3部】 17:45-18:30 懇親会 (早稲田キャンパス11号館5階508教室)

7. 参加方法: 早稲田大学ASB研究所HPよりお申込みください。 <http://asb.waseda.ac.jp/>  
お問合わせ: 早稲田大学ASB研究所「グローバル経営とイノベーションシンポジウム」事務局 Tel: 03(5285)0265

**申し込み締切り: 2013年2月19日(火) 17:00**

※参加申込が定員を上回った場合は先着順とさせていただきます。

## Yves. L. Doz (イブ・ドーズ)



INSEAD の戦略論教授、技術イノベーションにおける Solvay Chaired Professor。ハーバードビジネススクール、スタンフォード経営大学院、青山学院大学などで教鞭を取る。経営戦略、多国籍企業の組織などに関して幅広く調査を行う。主な著書は The Multinational Mission (C.K Prahalad と共著), From Global to Metanational, (Jose Santos and Peter Williamson との共著), Fast Strategy ( Mikko Kosonen との共著) などがある。最新刊は Managing Global Innovation ( Keeley Wilson との共著)。

Yves also has business experience and has consulted for many major corporations, advising them on the development of new growth opportunities and designing and implementing competitive revitalization programs

## 浅川 和宏 (あさかわ かずひろ)

慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授。

東京生。早稲田大学政治経済学部卒。日本興業銀行勤務。ハーバード大学ビジネススクールより MBA、INSEAD経営大学院より Ph.D.取得。慶應義塾大学大学院講師、助教授を経て2004年より教授。マサチューセッツ工科大学 (MIT) 客員研究員、マギル大学、JKUリンツ大学、延世大学などで客員教授を歴任。米学術誌 *Global Strategy Journal* の Associate Editor を務める。専門はグローバル経営論。主な著書に『グローバル経営入門』(日本経済新聞出版社)、『グローバル R & D マネジメント』(慶應義塾大学出版会) などがある。



## 酒井 章 (さかい あきら)



株式会社電通グローバル統括局次長。

中央大学法学部卒。1984年同社入社。コピーライター、営業職を経て、2004年より電通シンガポール/電通アジア(アジア統括会社)に赴任。アジアネットワークにおける企業内大学『Dentsu Network Asia-College(DNA-College)』を立ち上げる。

2012年より現職。

電通ダイバーシティ・ラボ『多文化ワーキンググループ』リーダー。

## 太田 正孝 (おおた まさたか)

早稲田大学 商学学術院教授。

早稲田大学アジア・サービス・ビジネス研究所所長。

早稲田大学第一商学部卒業。同大学院商学研究科博士前期課程修了。同後期課程単位取得満期退学。

博士(商学)。同大学商学部助教授を経て、1994年から教授。1999年から2001年までマサチューセツ工科大学(MIT)スローンスクール客員研究員。主な著書に『多国籍企業と異文化マネジメント』

(同文館出版)、『国際ビジネス入門』(共編著)(中央経済社)、『インド・ウェイ』(監訳)

(英治出版) などがある。



## 池上 重輔 (いけがみ じゅうすけ)



早稲田大学准教授。

早稲田大学商学部卒、英国ケンブリッジ大学経営学 MBA、英国ケント大学大学院国際関係論修士、英国シェフィールド大学大学院国際政治経済学修士ボストンコンサルティンググループ、マスターフーズ、GEヨーロッパ、ソフトバンクECホールディングス、ニッセイ・キャピタル(株)等を経て現職。専門は、グローバル経営、経営戦略、マーケティング、新規事業開拓。著書に『日本のブルー・オーシャン戦略』(共著、ファーストプレス)、『マーケティングの実戦教科書』(JMAM) などがある。